



2024  
Vol.230

お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

### 黄色い帽子の贈呈

登下校の安心・安全のために  
見守るきっかけとなります



### 福祉体験学習

人を思いやり、助け合う地域  
づくりをすすめています



## 赤い羽根 共同募金で つながる 地域の支え合い

運動期間：10月1日～12月31日

### ひとり暮らし高齢者の集い

つながりによる安心感と  
交流の輪が広がります



### 皆様のあたたかいご協力をお願いします

諫早で集まった募金は、諫早の人々のために使われます。  
子育て支援や高齢者の見守り、障害者のための活動、支援する人をサポートするための資金などに繋がります。  
支えられたり、支えたり、赤い羽根共同募金は、諫早の皆様が  
つながり支え合う活動を支援しています。

数量  
限定

## 500円募金で プレゼント!



社協窓口にて500円以上募金で  
ヴィヴィくんピンバッチ または  
LUCAピンバッチを差し上げて  
います!

### おしらせ あなたの「かんしゃ」募集します

社協広報紙「かんしゃ」の表題の文字とイラストをお寄せください!

■応募方法：右の二次元コードから様式をダウンロードしていただき、ご記入の上、社協へ郵送してください。

採用された方にはクオカード500円分をプレゼントいたします。

今月のイラストは 渡邊 こはる さん、文字は なりちゃん に書いていただきました。  
ありがとうございます。



# じぶんの町を良くするしくみ。



## 赤い羽根共同募金の仕組み

### 皆様からのご寄付

募  
金

市民・法人の皆様からのご寄付や職場、学校、街頭での募金活動など様々な形でご協力いただいています。



### 諫早市内での福祉活動を支援

皆様からご協力いただいた募金は翌年度、次のような活動に役立てています。

- ・子育てサロンの活動支援
- ・黄色い帽子の贈呈
- ・修学旅行助成（小・中学校）
- ・高次脳機能障害者サロン
- ・ひとり暮らし高齢者の集い 等

配  
分  
（  
一  
部  
）

長崎県共同募金会諫早市支会  
（事務局：諫早市社会福祉協議会）

金額送金

長崎県共同募金会

## 様々な募金の形

募金という街頭募金を思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。実は、募金の方法は様々。あなたにあった形の募金にご協力ください。



### 窓口や振込用紙を使って募金

本会の窓口で受付しています。また、振り込みをご希望の場合は振込用紙（十八親和銀行・たちばな信用金庫・長崎県央農業協同組合・長崎西彼農業協同組合）を送付いたします。

### 地元長崎のチームを応援して募金

500円以上の募金をして頂いた人にヴィヴィくんまたはLUCA（ルカ）のピンバッチをプレゼント。  
※デザインは表紙をみてね！



### 寄付つき商品を購入して募金

一般企業や団体・福祉施設などの職員の皆様に、寄付つき商品の購入を依頼しています。

## 自動販売機・募金箱の設置で社会貢献！～設置事業者募集中～

### 自動販売機

設置者に販売手数料が入るとともに、売り上げの一部が赤い羽根共同募金に寄付されます。お預かりした寄付金は、自動販売機が設置される地域（市区町）の福祉事業に活用されます。

### 業者にまるごとおまかせ

- ・自動販売機の設置・管理
- ・売上金の回収
- ・赤い羽根共同募金の寄付金の送金  
※電気代のみご負担をお願いします。



詳しくは長崎県共同募金会へご連絡ください。  
（電話 095-846-8682）

### 募金箱

募金箱の設置にご協力いただける店舗・施設等を募集しています。現在、諫早市では43箇所に設置のご協力をいただいています。

10月から12月までの運動期間に関わらず、年間を通じた募金箱の設置も募集していますので、ぜひご協力をお願いします。

設置・回収は本会がいたします！  
お気軽にお問い合わせください  
電話 24-5100



あなたのしあわせは？

「だいすきなかぞくとすごすこと♡」 渡邊 こはる さん





## 地区社協の活動にも募金が使われています！

住民の身近な団体である地区社協。地区社協はそれぞれの地域の特性に合わせ、住民同士がつながり、支え合う活動を行っています。皆様からお預かりした赤い羽根共同募金は、地区社協の活動費の一部として皆様の地域に使われています。



### 募金が活用されている地区社協の活動 例

#### ふれあい見守り活動

諫早市内のひとり暮らし高齢者、高齢者夫婦世帯などを対象にふれあいと見守り活動を目的に、食事や日用品などの配布を行っています。

令和5年度は、延べ5,752人にお弁当等を配布しました。



訪問の様子

#### 世代間交流

普段ふれあう機会が少ない者同士が文化、運動などをおとして世代をこえてふれあうことで、住民参加型の地域づくりを目指しています。

令和5年度は12地区で37回実施しました。



通学合宿の様子

その他にも、ひとり暮らし高齢者の集い、子育てサロンに活用されています。あなたの思い・やさしさ・行動が、諫早市をよくするしくみづくりにつながります。今年度もご協力よろしくお願いいたします。



### 災害ボランティアセンター応援派遣報告

令和6年能登半島地震の被災地の社協では、被災者のニーズ（困りごとや必要としていること）とボランティアを繋ぐ「災害ボランティアセンター」を開設しています。

本会では石川県珠洲市災害ボランティアセンターの運営支援のため、8月3日から7日までの間、職員1名を派遣しました。

発災から半年以上が経過していますが、現在も多くの家が倒壊したままであったり、道路も崩落したままであったりと、復興にはまだまだ時間がかかる現状がありました。諫早から能登は遠いですが、募金や被災地の商品の購入など私たち一人ひとりができることをこれからも継続して行っていくことが今も求められています。



### 諫早市戦没者追悼式のご案内

これまでの大戦で亡くなられた戦没者を悼み、平和を祈念するため、諫早市戦没者追悼式を開催します。

遺族の皆さん及び市民の皆さん、ご参列ください。

期 日：10月4日（金）

時 間：午前10時～11時

場 所：諫早市中央体育館

（諫早市小船越町1048-2）

※昨年と会場が異なります。

#### 【問い合わせ】

長崎県戦没者慰霊奉賛会

諫早市支部事務局

（諫早市社会福祉協議会内）

電話 24-5100



### 諫早市シニア（高齢者）美術手工芸作品展

シニア（高齢者）の日頃の創作活動による作品を展示することにより、シニアの創作意欲の向上を図り、生きがいを高めることを目的に開催します。

書、画、編物など多数出品されますので、ぜひお越しください。

展示期間：10月31日（木）～11月8日（金）

午前10時～午後4時

※11月3日（日）・4日（月）は、

上山荘休館日です。

#### 【場所・問い合わせ】

地域福祉センター上山荘

（諫早市宇都町29-2）

電話 23-2488



## 地区社協情報便

「喜々津地区社会福祉協議会」

「お米」でひとり暮らし  
高齢者をつながる

喜々津地区は、諫早市の西側に位置し長崎市と隣接する所にあります。交通の利便性が高く、公共施設や病院などが近くにあり、暮らしやすいのが特徴です。

喜々津地区社協は安心で笑顔あふれる地域社会づくりを目指して、よりきめの細かい助け合い活動を展開し、明るい地域社会を築くことを目的としています。

中でも七十歳以上のひとり暮らしの高齢者の皆さんに好評なのが「お米のプレゼント」です。「楽しみにしていました」「声をかけてもらって安心します」などのお礼も届くなど大変喜ばれており、今年で五年目を迎えます。

従来は「ひとり暮らし高齢者の集い」を毎年開いていましたが、コロナ感染予防のため中止が続きました。そこで令和二年度、「コロナに打ち勝ち、元気で過ごしていただけるように」との願いを込め、地元・諫早で収穫された新米二kgをひとり暮らしの高齢者一人ひとりにお届けする活動を始めました。

当初は単年度の計画でしたが、感謝の言葉が多数寄せられたことから翌年も継続、令和四年度正式に「高齢者の集い」から「新



配付したお米



民生委員から高齢者へお米の配付

米贈呈」事業に移行しました。民生委員の皆さんも「これまで以上に高齢者一人ひとりの安否確認ができる」「お米を届けるとニコニコされて話かはずむ」などと話され、新米プレゼントの反響にびっくり。内容も少しずつ充実させ、食生活改善推進協議会の皆さんが考案した簡単なレシピ、一言を綴ったお便りを添えてプレゼントしています。今年も十一月に計画しています。

これからも喜々津地区の皆さんが安心して暮らせるように見守り活動を継続すると同時に、新たな視点で地域福祉の輪を広げていきたいと思っています。

■会長 本田 善志郎

■執筆 広報部

■令和6年度に取り組む事業

- ・ひとり暮らし高齢者へ新米の贈呈
- ・ふれあい年賀状（喜々津小学校）
- ・雑巾贈呈（喜々津小学校）
- ・世代間交流事業（10か所）
- ・ふれあいいきいきサロン（8か所）
- ・子育てサロン（1か所）
- ・多良見地区福祉スポーツレクリエーション大会
- ・希望が丘特別支援学校との交流
- ・ふれあいいきいきサロン実践者研修会
- ・評議員、福祉協力員研修会
- ・広報誌「あいい傘」発行（2回）

## 10月のふれあい福祉相談

日常生活における様々な心配ごと・悩みごとなど、何でもおたずねください。

一般相談	開設日	月曜日～金曜日(祝日を除く)
	開設時間	午前10時～午後3時
	場所	ふれあい福祉相談センター (諫早市社会福祉会館内) 【専用電話】23-7022

財産、権利擁護など、法律上の悩みごとなどを  
おたずねください。(10日前の予約が必要)

無料専門相談	開設日	10月25日(金) 司法書士
	開設時間	午後1時30分～4時
	場所	諫早市社会福祉協議会 電話 24-5100



### 声の「かんしゃ」お届けします

視力に不安のある人へCDに録音した、声の広報紙を無料でご自宅までお届けします。下記までお問合せください。

編集  
発行

社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会

〒854-0045 諫早市新道町948番地  
TEL 0957-24-5100 FAX 0957-24-5101  
ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>  
(諫早市社会福祉協議会で検索ください)